

平成31年度  
総合問題  
(第一部 商経学科)

13:00～14:30

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、問題冊子、解答用紙に手を触れてはいけません。
- 2 この問題冊子は8ページで、解答用紙は2枚あります。
- 3 試験開始の合図があったら、まずページ数、枚数を確認し（足りない場合は、手を挙げて監督者に知らせること）、全部の解答用紙に受験番号を記入してください。
- 4 試験中に、印刷の不鮮明な箇所やページの脱落などに気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 5 解答は、解答用紙の所定の欄に記入してください。
- 6 試験終了後、問題冊子と受験票は持ち帰ってください。

**課 題** 資料 1, 2 を読んで, 後の問いに答えなさい。

資料 1

【省略】

【省略】

(大屋雄裕「確率としての自由—いかにして〈選択〉を設計するか」『談』111号, 2018年,  
水曜社, pp. 37~39 より作成)

資料 2

【省略】

(近藤隆雄『『おもてなし』—心情をくむサービス』日本経済新聞社編『やさしい行動経済学』  
2017年，日本経済新聞出版社，pp. 170～172より作成)

問 1 ナッジの考え方について文中から 18 文字で抜き出さない。

問 2 資料 1 の著者は，規制の方法としてのデフォルトの意義をどのように説明しているか  
200 字以内でまとめなさい。

問 3 次の英語を和訳しなさい。

【省略】

**問4** 資料2の下線部に「前者は効率が、後者はどれだけ深く顧客ニーズを満たしたかが目標となります。」とあるが、「前者」と「後者」が提供するサービスとして、他にどのようなサービスがあるのか、本文以外の事例をあげて、なぜ「前者」と「後者」に該当するのか説明しなさい。

**問5** あなたは今ハンバーガーショップで働いているとします。資料1と資料2を踏まえて、あなたが最も良いと考える商品の提供の仕方について述べなさい。





